

一般社団法人 日本医療機器学会
2019年度 第1回理事会 議事録

日 時：2019年4月24日（水）15:00～17:00

場 所：医科器械会館 3F 特別会議室（東京都文京区本郷3-39-15）

出席者：矢富 裕理事長、東 竜一郎副理事長

植竹 茂、臼杵 尚志、酒井 順哉、住谷 昌彦、林 三千男、平田 哲、
深柄 和彦、福田 修一、松田 和久、松原 一郎、南 正人、安原 洋
の各理事

林 正晃監事

欠席者：青木 正人、池谷 保彦、小西 賢三、小林 直樹、大久保 憲、増田 順、

高階 雅紀、中野 壮陸、根本 裕司、増本忠次の各理事（委任状）

佐藤 博信 監事

事務局：岩田 誠、上野 誠、寺嶋 秀之、桑原 祐子

1. 開会宣言、議事録の確認及び議事録署名人の指名など

冒頭、理事長が慣例に従い、議長として開会を宣した。

- 1) 理事 24 名の内過半数の 14 名が出席、定款第 36 条により本理事会は有効に成立する旨の報告があった。
- 2) 本会の議事録署名人は定款第 37 条により理事長及び本日出席の林監事である旨の報告があり、出席者全員異議なくこれを了承した。
- 3) 平成 30 年度第 4 回（平成 31 年 3 月 27 日開催）議事録の内容確認があり、出席者全員により確認された。

— 一定時総会資料 —

2. 各名簿の確認(2019年6月13日定時総会資料)

- 1) 名誉・功労会員
- 2) 2017・2018年度 役員及び各部会・委員会委員
- 3) 2018・2019年度 代議員

別冊資料「2019年定時総会(案)(以下、「総会資料」)に基づき、上記1)、2)、3)、について理事長より確認を求めたところ、出席者全員異議なくこれを了承した。

3. 2018年度事業報告(案)の件(承認)(定時総会報告事項)

総会資料に基づき、2018年度事業報告(案)が原案通り承認された(内容は前回理事会

にて説明・確認済み)。

4. 2018年度決算報告書(案)の件(定時総会第1号議案) (植竹財務委員長)

財務委員長より、総会資料に基づき2018年度決算報告書(案)が説明された。前回理事会(平成30年度4回)において決算見込みについて詳細説明済だが、決算が確定し下記の通り報告された。

- ・正味財産増減計算書については、今回より管理費の明細を記載した。
- ・経常収益・経常費用では、主にMDIC受講者の減少による収入面と費用面に増減が見られた。
- ・貸借対照表では、主に預金増加と無形固定資産の償却費減少があった(詳細については財産目録に記載)。
- ・事業体ごとの損益にも触れ、更なる担当委員長の尽力要請がなされた。

5. 監事監査報告(林監事)

監事より、総会資料に基づき2018年度の監事監査を4月16日に実施し、報告書に記載の通り、事業報告書・会計帳簿・計算書類等及び理事の職務執行状況については、いずれも適正・適法である旨報告された。

以上を踏まえ、2018年度決算報告書(案)について、議長より議場に諮ったところ全員異議なく確認された。

6. 2019・2020年度選出役員の件(定時総会第2号議案)

理事長より、総会資料に基づき2019・2020年度選出役員(候補者名簿)が提案され、原案通り確認された(内容は前回理事会にて説明・確認済み)。

7. 2019年度事業計画(案)について(承認)(定時総会その他報告)

理事長より、総会資料に基づき2019年事業計画が提案され、原案通り承認された。(内容は前回理事会にて説明・確認済み)。

8. 2018年度褒賞者について(論文賞・著述賞)(定時総会その他報告)

理事長より、総会資料に基づき2018年褒賞者受賞者の報告があり、出席者一同これを確認した。

(論文賞)

論文名：「Enterococcus faeciumを使用した洗浄消毒装置用生物学的インジケータの開発」

受賞者：岡崎悦子

(著述賞)

著述名：「臨床検査学講座 医用工学概論」

受賞者：嶋津秀昭、中島章夫(医歯薬出版)

9. 2019年度定時総会招集の件(承認)

理事長より、総会資料に基づき、上記の通り承認・確認された議案内容で2019年度

定時総会を招集する旨の説明があり、出席者一同これを承認した。

—通常議題資料—

10. 委員会関連事項

1) 総務委員会(東委員長)

(1) 会員数の推移(入会者の承認・退会者の確認)

総務委員長より、資料(名簿別添)に基づき、会員数の推移について説明があった。本日現在の会員数は、名誉会員 6 名、功労会員 0 名、正会員 6555 名、企業会員 300 社。前年同期比で正会員が 253 名、企業会員が 2 社増加した旨報告あり、出席者全員これを了承した。3 月末決算時と理事会当日での会員数に乖離が見られ、資料として分かりづらいつの指摘あり、次回の理事会で、明瞭な表現に変更することとした。

・個人正会員の入会について(推薦無し、個別承認分)

事務局より、1 件、推薦人無しの新規個人会員として喫緊の入会依頼があり、理事会で資料を回覧し審議した結果、個人会員として入会を出席者一同承認した。

(2) 協賛・後援・共催依頼実績

協賛・後援・共催依頼実績は、資料に基づき、協賛依頼 1 件、後援依頼 4 件、共催依頼無しと報告され、出席者全員これを追認した。

(3) 名誉・功労会員候補(案)について(承認)

理事長代理として総務委員長より、永年にわたり当学会活動及び運営に多大な貢献をされた、永井勲氏、馬杉則彦氏、渡辺敏氏、根本達氏の 4 名を名誉会員候補者(案)として推薦があり、審議の結果、出席者全員異議なこれを承認した。

2) 将来構想委員会(安原委員長)

特に報告無し。

3) 編集委員会(住谷委員長)

特に報告無し。

4) 学術委員会(安原委員長)

(1) 2019 年度研究・開発助成制度募集結果と審査結果について

・疑義照会の回答を踏まえた対応について(承認)

学術委員長より、前回理事会(平成 30 年度第 4 回)で継続審議とした「ARDS における人工呼吸管理データウェアハウスを用いたドライビングプレッシャの分析」(申請者：森 信洋)について、疑義照会への回答及びその後の学術委員会内での検討結果を踏まえ、研究成果を学会誌「医療機器学」への論文掲載を条件に採択したい旨報告があり、出席者一同これを承認した。

(2) 安全対策委員会(南委員長)

安全対策委員長より、日程がその後確定した 2019 年度事業計画については、総会資料を修正追記する旨報告あり。

(3) クリニカルエンジニアリング委員会（酒井委員長）

- ・委員長より、その後開催テーマが確定したクリニカルエンジニアリング研究会及び臨床 ME 専門実践技術講習会については、総会資料を修正追記する旨報告あり。
- ・前回理事会で指摘のあった 2018 年度臨床 ME 専門認定士認定者名簿（新規）の認定日については、臨床 ME 専門認定士合同認定員会で継続審議中との報告あり、出席者一同これを了承した。

(4) 機器と感染カンファレンス委員会（高階委員長欠席、代理事務局）

特に報告無し。

(5) 病院サプライ研究会（深柄委員長）

特に報告無し。

(6) メンテナンスマニュアル出版委員会（上寺委員会代理 安原学術委員長）

特に報告無し。

5) 滅菌技士認定委員会（高階委員長欠席、代理事務局）

特に報告無し。

6) 広報委員会（高階委員長欠席 代理事務局）

事務局より、前回理事会での指摘を踏まえ、学会 HP のアップデート実施およびトップページに大会ページが表示されるように見直しを図った旨報告があった。

7) 国際委員会（東委員長）

(1) AAMI2019 大会参加予定について

国際委員長より、2019 年度大会には高階理事、松田理事、東委員長が参加する予定との報告があった（開催地：米国クリーブランド市）。

(2) AAMI2019 年会費メンバーシップ登録者及び費用の件（承認）

国際委員長より、2019 年会員メンバー登録者は、昨年同様、安原・松田・高階・東の各理事及び松本謙一氏の 5 名とし、US\$1,205 を支弁したいとの提案あり、提案通り出席者一同これを承認した。AAMI 会員メンバーの登録については、国際委員会メンバー以外でも、やる気がある人を拾い上げることも検討したらどうかとの意見があった。今後、国際委員会で検討する。

(3) AAMI2019 年スカラシップ基金拠出金の件（承認）

国際委員長より、2019 年も昨年同様に US\$1,000 を拠出したいとの提案があり、原案通り全会一致でこれを承認した。

(4) 2019 年大会海外渡航費補助申請について（承認）

国際委員長より、海外渡航費補助については昨年同様、松田・高階両理事から申請されている旨報告があり、出席者全員異議なくこれを承認した。

[ISO/TC198 国内対策委員会]（東委員長）

特に報告無し。

8) 医療機器 UDI 標準化委員会 (酒井委員長)

(1) 2018 年度事業計画補足説明

委員長より、2018 年度事業報告の文言を一部修正した旨報告あり。

(2) 「医療材料アンケート調査」実施方法について(承認)

委員長より、アンケート実施方法については、前回理事会での議論及び指摘を踏まえ、日本医療機器販売業協会との連名ではなく学会単独で実施することに変更すること、単独実施に伴い費用を事務局にて試算したところ 40 万円程度の追加費用を見込んでいること、また、調査方法については、現在郵送を考えている旨報告あり。各理事より、コスト面から考えて郵送ではなく Web アンケート作成ツールを活用する可能性についての意見や、アンケートを回答する病院側の事務負担軽減によるアンケート回収率の向上を意図した FAX による回答についての意見、また、一般病床 300 床以上の病院 912 施設に対し一度にアンケートを実施するのではなく、地域を限定して、もしくは病院数を限定して実施してはどうか等の意見が出された。これらの意見を踏まえコスト削減案も検討しつつアンケートの内容を見直すこととした。

9) MDIC 認定委員会 (臼杵委員長)

特に報告無し。

10) 事業体部会 (根本部会長欠席 / 事務局)

(1) 第 94 回大会併設展示会準備状況等について

事務局より、別途添付資料「第 94 回日本医療機器学会大会、メディカルショー ジャパン&ビジネスエキスポ 2019 (開催のご案内)」より、併設展示会の最新状況について報告があった。会期中には、公開セミナー開催、UDI 特別展示、大阪のモノづくり企業である医療機器マッチングコーナーも併設しており、大いに盛り上がりを期待する旨報告あり。

11) 関係団体

(1) (一財) 日本医科器械資料保存協会 (事務局)

特に報告無し。

(2) 日本医学会 / 日本医学会連合 (安原理事)

① 評議員 (担当 安原理事)

② 連絡委員 (担当 南理事)

③ 用語委員 (担当 深柄理事)

④ 用語代委員 (担当 住谷理事)

特に報告無し。

(3) 日本臨床検査標準協議会 理事 (矢富理事長)

特に報告無し。

(4) (公財) 医療機器センター 理事 (矢富理事長)

特に報告無し。

12) 財務委員会 (植竹委員長)

特に報告無し。

13) 利益相反委員会 (安原委員長)

特に報告無し。

14) 倫理委員会 (平田委員長)

特に報告なし。

15) 滅菌管理業務検討委員会 (深柄委員長)

委員長より、滅菌管理業務検討委員会が新たに発足し、今後5月11日に東京で委員会を開催、6月14日の大会期間中に委員会を開催する予定である旨報告あり。

11. 今後の学会大会開催予定

1) 第94回大会(2019年6月13~6月15日: 大阪国際会議場) (臼杵大会長)

・プログラム等全体準備状況について(最終報告)

大会長より、資料に基づき報告と各理事への協力要請があった。

2) 第95回大会(2020年6月11~13日: パシフィコ横浜-新施設) (平田大会長)

大会長より、次年度大会長としての抱負及び現在ポスターを製作している旨説明あり、改めて各理事に次年度大会について協力要請があった。

3) 第96回大会(2021年) (高階大会長欠席、代理事務局)

特に報告無し。

12. その他

特に無し。

13. 閉会宣言 (理事長)

その他の議題や質疑応答等が無いことを確認し、議長が、16時50分閉会宣言をした。

以上

(議事録署名)

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため本議事録を作成し、理事長及び出席監事1名がこれに署名する。

2019 年 4 月 24 日

議事録署名人

(矢富 裕 理事長)

議事録署名人

(林 正晃 監事)